

生徒指導だより

12月号
令和7年11月28日発行
市川市立東国分中学校
生徒指導部

12月の活動目標

TPOにふさわしい行動を心掛けよう！

東国分中は「校則」ではなく、「学校生活の指針」としています。「校則で縛る」のではなく、「指針として中学生にふさわしい姿へ軌道修正していく」という考え方です。中学生にふさわしい姿とは何かは、一人ひとりで考え方が少しずつ違うかもしれません。しかし、その判断の基準として大切なのが、「TPO（時・場所・場面）にふさわしい行動ができるか」という視点です。

4月の新入生オリエンテーションでは、生徒会から「学校生活の指針」について説明があり、その中でも「TPOを意識しながら行動しましょう」と呼びかけがありました。

12月は、2025年の締めくくりとなる月です。今一度、服装・挨拶・立ち振る舞いなど、一つひとつを丁寧に見直し、TPOにふさわしい行動を心掛けていきましょう。

以下、特に意識してほしい行動をチェックリストとしてまとめました。確認して、自分の生活をより良くするきっかけにしてください！



特に意識してほしいこと チェックリスト

◆服装・身だしなみのマナー

- 教室や職員室に入るとときは防寒着を脱ぐ
(マフラー・手袋・コートなどの防寒着は外しましょう。)
- 制服・体操服・ジャージの着こなしが乱れていない
(特に、防寒着・インナー類は「学校生活の指針」に沿ったものかを確認しましょう。)
- 身だしなみは自宅で整える
(学校は公共の場です。トイレでの身だしなみ調整は必要最低限にしましょう。)



◆挨拶・立ち居振る舞いのマナー

- ポケットに手を入れながら歩いたり、挨拶をしたりしていない

転倒の危険があります。また、手を入れたままの挨拶は相手に失礼な印象を与える。寒い日は手袋を使いましょう。
- 階段・廊下では右側通行で、走らずに歩いている
(ぶつかり事故を防ぐためにも、周囲に配慮した歩行を心掛けましょう。)
- 会話の声量や内容が、場所にふさわしいものになっている
(特にこの時期、校長室では3年生の校長面接が行われています。静かに通行しましょう。)

冬休み中の荷物の持ち帰りについて

基本的には全ての教材の持ち帰りを推奨していますが、休業期間が短いこともあるため、下記の教材は持ち帰りましょう。それ以外の教材は持ち帰らなくとも構いません。

冬休みに持つべきもの

- タブレット ○冬休みの課題に関する教材 ○受験に向けて必要な教材
- 上履き ○傘 など

注意

- ・閉学日・年末年始休業日は学校に入れません。(12月25日～1月3日)
- ・原則、冬休み中は荷物を取りに来ることはできません。
- ・特に3年生は、高校見学や模試などで教材や上履きを使う人がいると思いますので、冬休み中に必要になる物を、冬休みに入る前に必ず確認をしておきましょう。
- ・室内部活の生徒も閉学日・年末年始休業日は上履きを持ち帰ってください。
- ・学校に荷物を置いていく場合、冬休み前に必ずロッカーの中の整理整頓をしてください。
- ・春休みに関しては、すべての荷物を持ち帰ります。

自分で抱えきれない相談事は

冬休み中でも困っていることや悩みがある場合には、一人で抱え込まず、勇気を出して相談をしてほしいと思います。以下の窓口でも相談することができる所以、必要に応じて活用してください。



◎冬休み中の相談機関 電話番号一覧

相談機関名	相談電話番号	時間帯
24時間子供SOSダイヤル	0120-0-78310	24時間
千葉県子どもと親のサポートセンター	0120-415-446	24時間
千葉いのちの電話	043-227-3900	24時間
子どもの人権110番	0120-007-110	8:30～ 17:15(月～金)
市川児童相談所	047-370-5286	9:00～ 17:00(月～金)
千葉県警察少年センター (ヤングテレホン)	0120-783-497	9:00～ 17:00(月～金)
チャイルドライン千葉	0120-99-7777	16:00～ 21:00(毎日)

